



## 健康福祉部の経営方針（平成26年度～平成29年度）

部が担う江南市戦略計画の分野

II 健康、福祉分野

## 1. 社会経済状況の変化

- ・ 団塊の世代がすべて高齢期に入り、今後は、後期高齢者の増加が見込まれる中、いつまでも健康で介護の必要がなく生活できる期間を延ばすため、介護予防重視等の政策が展開されている。
- ・ 核家族化の進展や地域のつながりの希薄化により子育ての負担や不安、孤立感が高まっており、子どもの心身の健やかな発達を妨げ、児童虐待の発生も後を絶たない。また、女性の活力による経済社会の活性化の視点から仕事と子育ての両立を希望する者を支援する環境の整備が求められている。
- ・ 障害者自立支援制度の開始により、障害者への自立支援による社会参加や就労移行が進められている。また、社会経済状況の変化に伴う雇用形態の多様化などにより、低所得者が増えている。
- ・ 食生活の乱れ、ストレスの増加などに伴い、生活習慣病が増加し、疾病予防や疾病にかかった後の生活管理など、健康維持に対する関心が高まっている。
- ・ 高齢化が進み、老後の生活に対する不安、経済的不安、健康への不安などが増えている中、保険年金制度に対する関心が高まっている。

## 2. 江南市の現状と課題

- ・ 高齢者人口の増加に伴い介護を必要とする高齢者が増加していることから、介護予防の取り組みを進め、高齢者が住み慣れた地域で生きがいをもって暮らすことができる地域社会をつくるのが課題となっている。
- ・ 低年齢児の入園希望者の増加、学童保育対象児童年齢の引上げ、病児・病後児保育など仕事と子育ての両立に対する支援へのニーズが増大している。一方で、地域の子育て力の不足や連帯意識の希薄化など、地域での子育て環境づくりが課題となっている。
- ・ 障害者雇用について企業の協力が得られにくいことから、障害者が能力に応じた就労などを行い、住み慣れた地域で自立した生活ができる環境づくりが課題となっている。
- ・ 生活保護世帯が増加していることから、生活困窮者などの自立支援の充実が課題となっている。
- ・ がん、循環器病、糖尿病などの生活習慣病を要因とした死因が上位を占めている。その一因として健康診査や各種がん検診の受診率が低いことが挙げられ、疾病予防、健康維持が課題となっている。
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者の高齢化や医療の高度化により医療費が増えるなど、社会保障費は増加傾向にあることから、特定健康診査及び特定保健指導などにより疾病を予防し、医療費を抑制することが課題となっている。

## 3. 部の展望

部の展望

地域全体で子育てや介護などを支援し、市民が健康で自立した生活をし、安心していきいきと暮らしている。

## 4. 部の使命

部の使命

- ・ 子ども、障害者、高齢者を始め、だれもが安心して暮らすことができるよう、福祉・医療サービスの提供を推進する。
- ・ 市民一人ひとりが健康づくりに取り組むことができるよう支援する。

## 5. 部の重点方針と重点施策

重点方針	<p>1. 介護予防の環境づくり 高齢者の増加に伴い、各関係機関と連携し介護予防の環境づくりを行い、介護が必要になっても、地域で安心して暮らせるようにしていく。</p> <p>2. 子育てしやすい環境づくり 子育てに不安や負担ではなく喜びや生きがいを感じることができ、未来の社会を創り、担う存在である全ての子どもが大事にされ、健やかに成長できるような「子どもの最善の利益」が実現される環境づくりを目指す。</p> <p>3. 障害福祉サービスの利用促進 障害者が自立及び社会参加ができ、地域で生きがいを持って安心して暮らせるよう、障害福祉サービスを利用しやすい環境づくりを図る。</p> <p>4. 生活困窮者などの自立支援の充実 関係機関と連携し、経済的支援体制や地域で支えあう体制の整備を図る。</p> <p>5. 市民が安心して自ら健康づくりに取り組むことができる環境づくり 医療体制の整備及び感染症予防対策の充実を図り、市民が健康への高い意識を持つとともに、安心して健康づくりに取り組むことができるようにする。</p> <p>6. 医療の確保 高齢化の進行に伴う医療費の増加に対し、特定健康診査等を実施し、疾病を予防する。</p>
------	---

重点施策	施策名	担当課	個別目標との関係
	1. 介護保険サービスの提供、介護保険事業の適正運営	高齢者生きがい課	Ⅱ-柱1-個別①
	2. 遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現	子育て支援課	Ⅱ-柱2-個別③
	3. 感染症予防	健康づくり課	Ⅱ-柱4-個別②
	4. 医療保険の健全運営	保険年金課	Ⅱ-柱5-個別①

## 6. 戦略プロジェクト

重点施策との関係	プロジェクト名	担当課	事業概要	事業計画			
				H26	H27	H28	H29
重点1	介護認定支援システム運用事業	高齢者生きがい課	介護認定審査会に係る一連の事務事業を適正に運用し、円滑な介護認定審査会の運営を実施する。		介護認定支援システムの導入と適切な運用	介護認定支援システムの適切な運用	介護認定支援システムの適切な運用
重点1	地域支援事業	高齢者生きがい課	社会参加を通し、生きがいや役割を持てるようなくみづくり等介護予防を推進するほか、在宅生活を支援するための事業を行う。				介護予防・日常生活支援総合事業の実施 生活支援コーディネーターの配置

重点1	介護保険等事業計画策定事業	高齢者生きがい課	事業計画等策定のための実態調査を実施し、平成30～32年度の第7期介護保険事業計画及び高齢者福祉計画を策定する。	介護保険事業計画及び高齢者福祉計画書 300冊		介護保険及び高齢者福祉実態調査	介護保険事業計画及び高齢者福祉計画書 300冊
重点1	介護保険システム改修事業	高齢者生きがい課	介護保険法等の改正に伴い、既存システムを改修委託し、介護保険の制度改正に対応できるよう改修を実施する。		既存システムの改修	既存システムの改修	既存システムの改修
重点1	介護施設等建設費補助事業	高齢者生きがい課	地域密着型サービス事業者の公募を行うとともに、介護老人福祉施設（小規模特養）及び認知症対応型共同生活介護施設等の建設費の補助を行う。				介護老人福祉施設（小規模特養） 1施設
重点1	介護施設等整備費補助事業	高齢者生きがい課	地域密着型サービス事業者の公募を行うとともに、介護老人福祉施設（小規模特養）及び認知症対応型共同生活介護施設等の整備費の補助を行う。		有料老人ホーム 1施設		介護老人福祉施設（小規模特養） 1施設
	高齢者見守り事業	高齢者生きがい課	高齢者の緊急時の安全を確保する。		緊急通報装置の設置	緊急通報装置の設置	緊急通報装置の設置
	子ども・子育て支援推進事業	子育て支援課	会議を開催し、現状把握と計画推進を図り、子ども・子育て支援新制度の実施施設に給付等を行う。	システムの開発及び稼働	子ども・子育て支援推進状況の把握 特定教育・保育施設への給付等	子ども・子育て支援推進状況の把握 既存システムの改修 特定教育・保育施設への給付等	子ども・子育て支援推進状況の把握 特定教育・保育施設への給付等

	保育園空調設備改修事業	子育て支援課	空調設備改修計画に基づき、改修を実施する。	工事・監理（布袋）	設計（古知野西）	工事・監理（古知野西）	設計（布袋西）
	保育園等施設耐震補強事業	子育て支援課	耐震診断結果に基づき、補強工事を行う。	耐震診断（藤里）			
	子ども・子育て支援事業計画策定事業	子育て支援課	子育て支援施策のニーズを把握し、実施の事業計画を、有識者などで構成する子ども・子育て会議の意見を聞きながら策定する。	子ども・子育て会議の開催、事業計画の策定			
	低年齢児受入拡大対策事業	子育て支援課	低年齢児用の保育室等へ改修を行うと伴に、保育士の質の向上を図るための研修を行う。		布袋北保育園改修工事 人材育成研修実施		
	第3子育て支援センター運営事業	子育て支援課	愛知江南短期大学との連携により、第3子育て支援センターを設置し、子育て家庭の育児不安等への相談や子育てサークルの育成、支援を行う。	子育て支援センター1施設	子育て支援センター1施設	子育て支援センター1施設	子育て支援センター1施設
重点2	学童保育所整備事業	子育て支援課	増加するニーズへ対応するとともに、対象児童を小学4年生まで拡大するため、学童保育所の整備を実施する。	宮田小学校学童室建設工事 （仮称）門弟山小学校学童室設計	宮田小学校学童室周辺整備工事 （仮称）門弟山小学校学童室建設工事 古知野西小学校学童保育所分室整備工事 （仮称）古知野東小学校学童室設計	（仮称）古知野東小学校学童室建設工事 （仮称）古知野南学童保育所建設工事 （仮称）布袋学童保育所建設工事	

	子育て世帯臨時特例給付金給付事業	子育て支援課	子育て世帯臨時特例給付金を給付する。	給付対象人数 13,042人	給付対象人数 14,282人		
	福祉計画策定事業	福祉課	基本理念・基本目標・施策・事業を定めた計画を策定し、市の福祉全体の進めるべき方向を明らかにする。	第4期障害福祉計画策定 1式		地域福祉計画の策定	地域福祉計画、第5期障害福祉計画、障害者計画の策定
	障害者自立支援システム運用事業	福祉課	障害福祉サービス利用者に係る事業所からの請求を愛知県国民健康保険団体連合会で審査支払事務を行うためシステムを運用する。		新システム導入のためのデータ移行		
	障害者自立支援システム改修事業	福祉課	社会保障・税番号制度の導入に伴い、障害者自立支援システムの改修を実施することにより、番号法に基づく情報基盤の整備を図ることを目指す。		障害者自立支援システムの改修		
	臨時福祉給付金等給付事業	福祉課	臨時福祉給付金を給付する。	給付対象者数 16,000人	給付対象者数 16,000人		
	生活保護システム改修事業	福祉課	社会保障・税番号制度の導入に伴い、生活保護システムの改修を実施することにより、番号法に基づく情報基盤の整備を図ることを目指す。		生活保護システムの改修		
	生活困窮者自立相談支援事業	福祉課	生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施を行うため、所要の措置を講ずることを目指す。		自立相談支援委託	自立相談支援委託	自立相談支援委託

	健康日本21 こうなん計画 事業評価事業	健康づくり 課	平成25年度に策 定した第2次健 康日本21こう なん計画の進捗評 価を実施する。				アンケート調 査 中間評価報告 書の作成
重点3	予防接種事業	健康づくり 課	定期予防接種を 実施する。ま た、高齢者用肺 炎球菌に対し助 成を行う。	ヒブ、小児用肺 炎球菌ワクチン 接種の実施 高齢者用肺炎球 菌の助成 10月から水痘、 高齢者用肺炎球 菌ワクチンの実 施	ヒブ、小児用肺 炎球菌、水痘ワ クチン接種の実 施 高齢者用肺炎球 菌ワクチンの定 期接種、助成の 実施	ヒブ、小児用肺 炎球菌、水痘ワ クチン接種の実 施、日本脳炎特 例2期予防接種 の実施 高齢者用肺炎球 菌ワクチンの定 期接種、助成の 実施 10月からB型肝 炎ワクチン接種 の実施	ヒブ、小児用 肺炎球菌、水 痘、B型肝炎ワ クチン接種の 実施 高齢者用肺炎 球菌ワクチン の定期接種、 助成の実施
	江南厚生病院 建設費補助事 業	健康づくり 課	医療法第31条 に基づく公的医 療機関に支援す ることにより、 充実した医療体 制の中で市民が 安心して医療を 受けることがで きる。	補助金の交付	補助金の交付	補助金の交付	補助金の交付
重点4	国民健康保険 システム整備 事業	保険年金課	国民健康保険制 度改革に対応す るためのシステ ム整備を行う。			県へ新規導入さ れる国保事業費 納付金等算定標 準システムへ対 応するためのシ ステム改修	国民健康保険 制度改革に対 応するための システム改修
重点4	保険推進事業	保険年金課	財源の安定的確 保のため、繰入 金を繰り入れ る。制度の理解 を深めるため市 広報などで啓発 を図る。	国保特別会計繰 出金 (国保財政支援 分)	国保特別会計繰 出金 (国保財政支援 分)	国保特別会計繰 出金 (国保財政支援 分)	国保特別会計 繰出金 (国保財政支 援分)
重点4	保健事業	保険年金課	人間ドック、肺 がん検査、脳検 査の助成事業。 健康づくり意識 啓発事業として エイズ等の健康 関連パンフレッ トの購入・配 布。データヘル ス計画の策定。		データヘルス計 画の策定		データヘルス 計画の策定

重点4	福祉医療費助成事業	保険年金課	障害者、精神障害者及び母子・父子家庭の対象者に医療費受給者証を交付することにより、医療費の助成を行う。	システム改修等	医療費助成受給者証の交付	医療費助成受給者証の交付	医療費助成受給者証の交付
重点4	子ども医療費助成事業	保険年金課	中学3年生までの医療費を入院・通院とも全額助成する。	システム改修等	子ども医療費助成システム改修等	子ども医療費助成	子ども医療費助成
重点4	後期高齢者人間ドック助成事業	保険年金課	人間ドックを受診した後期高齢者医療の被保険者に対し、その費用の一部を助成する。			人間ドック受診件数 500件	人間ドック受診件数 500件

## 7. 施策体系

分野Ⅱ 健康、福祉分野			
担当課		推進する施策	担う基本計画の柱
高齢者生きがい課	01	介護保険サービスの提供、介護保険事業の適正運営	柱1 高齢者の住み慣れた地域での生活の確保【高齢者福祉】
高齢者生きがい課	02	在宅高齢者施策の推進	柱1 高齢者の住み慣れた地域での生活の確保【高齢者福祉】
高齢者生きがい課	03	高齢者の生きがいづくりの推進	柱1 高齢者の住み慣れた地域での生活の確保【高齢者福祉】
子育て支援課	01	働きながら子育てする家庭への保育・育児支援	柱2 地域で安心して子育てできる環境づくり【子育て】
子育て支援課	02	子育て不安の解消	柱2 地域で安心して子育てできる環境づくり【子育て】
子育て支援課	03	遊びを通じた楽しく豊かな子育ての実現	柱2 地域で安心して子育てできる環境づくり【子育て】
子育て支援課	04	子育てに困っている家庭への経済面等の支援	柱2 地域で安心して子育てできる環境づくり【子育て】
福祉課	01	障害者の日常生活及び社会生活への支援	柱3 障害者の生きがいと安心した生活の確保【障害者福祉】
福祉課	02	地域福祉の推進	柱3 障害者の生きがいと安心した生活の確保【障害者福祉】
福祉課	03	障害児への自立支援	柱3 障害者の生きがいと安心した生活の確保【障害者福祉】

福祉課	04	被災者及び生活困窮者等への自立支援	柱6 地域での生活支援の充実と地域で支え合う体制の確保【生活支援・福祉活動】
福祉課	05	社会福祉関係団体等への育成支援	柱6 地域での生活支援の充実と地域で支え合う体制の確保【生活支援・福祉活動】
福祉課	06	民生委員活動等による生活支援	柱6 地域での生活支援の充実と地域で支え合う体制の確保【生活支援・福祉活動】
福祉課	07	集会及び学習等の場の提供	柱6 地域での生活支援の充実と地域で支え合う体制の確保【生活支援・福祉活動】
健康づくり課	01	健康の増進・保持	柱4 健康な生活の確保【健康づくり】
健康づくり課	02	感染症予防	柱4 健康な生活の確保【健康づくり】
健康づくり課	03	母子保健	柱4 健康な生活の確保【健康づくり】
健康づくり課	04	医療体制の整備	柱4 健康な生活の確保【健康づくり】
保険年金課	01	医療保険の健全運営	柱5 保険年金制度の健全な運営【保険年金】
保険年金課	02	国民年金の促進	柱5 保険年金制度の健全な運営【保険年金】